2020年度水俣フォーラム 事業計画

新型コロナウイルスの感染拡大が収束したとはいえない状況であることから、今年度最大の事業と考えていた福岡展の開催延期をはじめ、総会開催時点では、これまでになく活動規模を縮小した事業計画としている。ただし、状況の変化に対応して活動を活発化・再開させることを想定していることは以下にも記している。今年度は、社会状況を見極めながら事業を進めていく特異な 1 年になると考えている。

１. 水俣病公式確認６０年記念事業

①展示物のリニューアルと新規制作（パネル発注は福岡展開催決定後）

②水俣展全図録の編集（印刷発注は福岡展開催決定後）

２. 水俣展

①福岡展の開催準備　リニューアルした展示の初公開、グリーンコープと共催

（当初予定の 2020 年 12 月 4 日～ 2021 年 1 月 19 日を延期、福岡アジア美術館）

②首都圏展の 2023 年の会場を調査・絞り込み

３. 講演会開催

①記念講演会　第 18 回準備（2021 年 4 月 24 日、有楽町マリオン朝日ホール、朝日共催）

４. 機関誌発行

①水俣フォーラムNEWS　発行せず

５. その他の事業

①水俣病ライブラリーの整理（書籍、映像、写真、音声）

６. 総会・理事会・運営委員会

①総会　6 月、全会員（決算、予算）

②理事会・運営委員会（理事会 1 ～ 2 回、合同運営委員会 6 ～ 8 回程度）

７. 事務所機能向上のための取り組み･運営基盤整備

③旧展示物を含む倉庫の整理と各種制作物・資料の廃棄　11 月

８. 助成、補助金等

①新規助成等の検討

2021 年度地球環境基金他

９. 新型コロナウイルスの感染が収まった場合に開催・発行を検討するもの

①水俣セミナー　南部篤講演会を含め 3 回開催、50 人規模

②水俣への旅　第 17 回、15 ～ 27 人

③水俣病読書会　第 8 回、12 ～ 24 人

④市川敏明さんを偲ぶ会

⑤水俣フォーラムNEWS　1 回発行、3 ～ 4 千部